

## 教育委員会だより

## わわわわ

たがわ

人の輪

心の和

電子図書が「いつでも」「どこでも」「好きなだけ」読み放題！  
約700冊の本の中から選んで読むことができます！



市内の小・中学校では、令和7年9月のタブレット端末の更新に伴い、電子図書読み放題サービス「Yomokka! (よもっか!）」を利用できるようになりました。「読書離れ」「活字離れ」と言われる中、本に触れる機会を増やすことを狙いとして活用します。

電子図書を学校でも家庭でも大いに利用して、子どもたちが、今よりもっと読書好きになってくれることを期待しています。

## ＼ 電子図書のメリット /

Point  
①

より多くの本に触れることができます！

- 「いろいろな本が読みたい」という子どもたちの多様な興味にこたえることができます。
- 小学校低学年～中学生の幅広いグレードに対応しているため、自分の読みたい本を見つけることができます。

Point  
②

同じ本を複数人が同時に読むことができる！

- 学級全員で同じ本を同時に読んで感想を共有したり、読書タイムや調べ学習などで活用したりすることができます。
- タブレットで読むので、学校だけでなく家庭でも利用することができます。

Point  
③

子どもたちの読書機会を確保することができます！

- 一部の電子図書では、文字の大きさ・色、背景の色を変えたり、図鑑などを拡大したりして見ることができます。
- 「読み上げ機能」を活用して、文章を音声で聞くことができます。

読んだページ数 **32** さがす

**みんなのランキング**  
Yomokka! のランキングが見られます。

**きょうの1さつ**  
ポイントを使ってガチャを回すとランダムで「きょうの1さつ」が出てきます。

**自分の本だな**  
読みたい本や、読んだ本を並べることができます。

※イメージ

## 田川市奨学金(給付型)の奨学生を募集します

### ■対象者: 次の①～⑥すべてに該当する人

- ①申請時に本人か生計を維持する人が田川市に居住しており、令和8年4月1日時点で田川市郡内に1年以上居住している
- ②令和8年度に大学(短大含む)・高専4年生・専門学校または高校専攻科に進学
- ③令和8年4月1日時点で24歳に達していない
- ④高校などの最終学年までの成績の平均が5段階評価で3.5以上
- ⑤本人と同一生計者の市民税所得割額の合計が12万6千円未満
- ⑥本人と同一生計者が市税・国民健康保険税・保育料・市営住宅家賃・水道料金・学校給食費を滞納していない

### 採用人数 30人

#### 給付額

- ①入学支度金(1回限り)……15万円
  - ②修学資金(月額)……3万円
- ※6月・9月・12月・3月に9万円ずつ給付

#### 給付期間

令和8年4月から正規の修学期間を終了するまで  
 ※引き続き大学院などに進学した場合は、さらに給付を受けることができます。

## 若年者専修学校等技能習得資金を貸し付けます

### ■対象者: 次の①～③すべてに該当する人

- ①申請時に本人か生計を維持する人が田川市に居住しており、令和7年度に中学校か高校を卒業、または令和7年度に高校を中退した人
- ②令和8年度に福岡県が指定する専修学校などに修学する人で経済的な理由で修学が困難な人
- ③日本学生支援機構の学資や地方公共団体からの給付・貸付を受けていない人



### 貸付人数 若干名

#### 貸付額

- ①入学支度金(1回限り)……10万円
- ②修学資金(月額)  
 専門課程……5万3千円  
 その他の課程……3万円

#### 貸付期間

正規の修学期間を終了するまで

#### 返還期間

貸付期間の3倍の期間以内

申請  
期間

令和8年  
4月1日(水)～30日(木)

申請先

市教育委員会 教育総務課 総務係  
 電話85-7165(田川市民会館1階)

申請書は教育総務課窓口で配付します。  
 市ホームページからもダウンロードできます。  
 ※申請時の添付書類など詳細は、市ホームページを  
 ご覧になるか、問い合わせください。  
 ※期間中に申請書類を提出してください。  
 田川市奨学金(給付型)は郵送不可

## 「少年の主張」田川市大会が開催

令和7年11月8日(土)、田川青少年文化ホールで第39回「少年の主張」田川市大会を開催しました。この大会は、中学生が日ごろ感じていることや考えを自分の言葉でまとめ、多くの人前で発表することで、大人には中学生への理解と関心を深めてもらい、同世代の小中学生には多様な考えに触れてもらうことを目的としています。今年も市内3中学校から選ばれた7人の代表が自身の体験をもとに思いを発表し、会場から大きな拍手が送られました。最優秀賞と優秀賞を受賞した以下の2人は、2月15日(日)に福智町で開催される田川地区大会に出場します。



〈最優秀賞〉みえにくい心 猪位金学園 8年 <sup>さきかわ</sup>笹川らんさん

発表者は、女性でいながら男性の気持ちを持ち、スカートではなくズボンをはきたいと考えている人の動画を友人と観た経験から、世界には自分の思いを言えず、家族にも誰にも打ち明けられずに悩んでいる人がたくさんいるのではないかと考えました。自身も中学生になってから、スカートは動きにくく、いろいろな活動の場で不便が多いと考え、制服も無難なキュロットを選びました。でも、いつもズボンをはいていると、「男の子の気持ちを持っていると、誤解されるのではないかと、周りの目を気にしている自分がいることに気が付きます。そこから、周りに誤解を生むことにならないかという考えは、心に潜む偏見の目や差別という意識につながっていないか、「無難」という心の持ち方は、相手のみえにくい心や、「性」のことで悩んでいる人の心を傷つけていると深く考え悩みました。「性」は心と同じで、心は見えにくく、人の思いはそれぞれ違っているため、大切にしなければならないのは、相手の思いに寄り添い、相手のことを知ろうとする心を持って過ごすこと。社会全体が、ありのままの自分を受け止めてくれる、互いに「みえにくい心」に気遣い、安心していろいろな人とつながっていけるようになりたい。そのために、「おかしい」とは「おかしい」と声に出して言える「気づき」の一步を踏み出したいと主張しました。



〈優秀賞〉受け取ったもの 田川東中学校 2年 <sup>やまもと かなり</sup>山本叶梨さん

発表者は、人前で話すことが苦手ですが、ステージに立つことができているのは、多くの人から「受け取ったもの」があるからと考えました。今年の春、いつものように下を向いて登校していましたが、地域の人から「おはよう！」と声をかけられ、明るい声と温かい笑顔に思わず「おはようございます」と返していました。その瞬間、自身の心に小さな変化が生まれました。「挨拶してもらってうれしい」「挨拶するのって気持ちいい」と思いました。これをきっかけに自分の周りを見直してみると、これまで気付かなかった多くの「贈り物」を受け取っていることに気が付きました。人は一人では生きていけない。誰かの支えがあるからこそ、私たちは今日という日を迎えることができる。その後自分から声をかけることを目標にしてみたところ、少しずつ自分に自信が持てるようになりました。発表者は、小さな変化が自身の中に確かにあることを感じています。現代社会は、人のつながりが希薄になったといわれますが、発表者は自身の経験から、人々の心の中には今でも温かい思いやりがあふれていて、それを表現するきっかけが必要なだけだと考えています。これから、まず挨拶を大切に、困っている人がいたら声をかけ、悲しんでいる人がいたら寄り添い、頑張っている人がいたら応援する。そんな人になりたいと考えています。小さな気持ちのつながりが、私たちの住む社会をもっと温かく、もっと素晴らしい場所にしてほしいと主張しました。

## 山本作兵衛／ディミトリ・ピオ 見えざるつながり展が開催

令和7年9月に市石炭・歴史博物館で「山本作兵衛／ディミトリ・ピオ 見えざるつながり」展が開催されました。実際に炭坑労働に従事した山本作兵衛翁の炭坑記録画と、その影響を受けたベルギーの芸術家、ディミトリ・ピオ氏とのコラボ展覧会で、同氏の作品と対応する炭坑記録画原画や複製画のほか、2人が使用した画材なども展示。ベルギーのワロン地域にはユネスコ「世界遺産」に登録された鉱山もあり、筑豊の炭坑との類似点や相違点がうかがえる展覧会でした。市石炭・歴史博物館の常設展示では、炭坑で実際に使用された道具や機械のほか、2階にはユネスコ「世界の記憶」に登録された炭坑記録画（複製画含む）や、日本最古級の馬形うまがたはにわはにわ埴輪を展示しています。ぜひ博物館に来場してください。



▲オープニングセレモニーの様子

### 利用案内

■時 9時30分～17時30分

※入館は17時まで

■料 一般 400円／高校生 100円

小・中学生 50円(未就学児無料)

※毎週土曜日は高校生以下は無料

#### ■休館日

○毎週月曜日 ※月曜日が休日の時は火曜日(火曜日以降も休日が続く場合は、連休終了日の翌日が休館日)

○年末年始(12月29日～1月3日)

■問 市石炭・歴史博物館 ☎44-5745



## 聴いて歌って奏でて 音楽で田川に元気を!

令和7年11月3日(月)に「第41回こども音楽祭」を開催しました。出演者は日頃の練習の成果を十分に発揮し、会場に素敵な音色や歌声を響かせました。さらに今回は和太鼓演奏も加わり、会場には力強く躍動感あふれる音が響き渡りました。最後は出演者が集って「Believe」の合奏・合唱を行い、会場がきれいな歌声やあたたかい手拍子につつまれました。今年も11月に開催予定ですので、みんなで音楽を楽しみませんか。たくさんの参加・来場をお待ちしています。



▲福岡県立大サークル「カツドン」



▲田川市西保育所

